



「生活アンケート」からみる 子どもたちの実態と課題

鹿部町教育研究所 生活指導部では、子どもたちの実態に応じたよりよい教育活動を推進するため、毎年度「生活アンケート」を実施し、実態把握を行っています。

アンケート項目は、主に学習面と生活面における現状を把握する内容で、今年度は幼稚園保護者、小学校4～6年生、中学校1～3年生を対象に実施しました。アンケート結果の一部を紹介します。

Q いつも何時頃寝ていますか。

	幼稚園	小学生	中学生
～8時頃	24%	0%	7%
8時～9時頃	58%	7%	
9時～10時頃	16%	43%	49%
10時～11時頃	2%	35%	
11時～12時頃		14%	30%
12時以降		1%	14%

Q 朝ごはんを食べていますか。

	幼稚園	小学生	中学生
食べている	82%	90%	86%
時々食べている	18%	6%	7%
食べていない	0%	4%	7%

Q 1日の家庭学習(宿題を含む)の時間はどのくらいですか。

	小学生	中学生
0分～30分	7%	12%
30分～1時間	33%	
1時間～2時間	60%	65%
2時間以上		23%



Q 1日に情報通信機器をどのくらい使いますか。

	幼稚園	小学生	中学生
使っていない 持っていない	27%	6%	1%
1時間未満		7%	2%
1時間～2時間	46%	46%	21%
2時間以上	27%	41%	76%

Q あなたの家に、情報通信機器を使う上でのルールがありますか。

	幼稚園	小学生	中学生
ある	67%	70%	73%
ない	33%	27%	27%
あるけれど守っていない		3%	

<傾向と課題>

- ・幼稚園では、ほとんどの幼児が10時頃までに就寝し、朝食を食べています。また、情報通信機器の使用も時間とルールを決めている家庭が多いので、これからも継続してほしいと思います。
- ・小学校では、朝食、家庭学習については習慣化している児童がほとんどですが、就寝時間は全体的に遅い傾向にあります。また、情報通信機器を自由に使える環境にある児童が多く、使用時間も長い傾向にあります。
- ・中学校では、情報通信機器の使用時間が長すぎるのが気になります。区切りをつけて時間を有効に使えるよう、ルールの再確認を含めてご家庭などでも指導をお願いします。

コロナ禍により「おうち時間」が増えると、情報通信機器の使用時間が増えてしまいがちです。

使用時間などのルールを作って守り、規則正しい生活を続けることで、心も体も元気に過ごせます。健やかな子どもたちを育てるため、家庭、地域のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

(鹿部町教育研究所)